

第6回大会 流れゆく日々に適度な刺激を

令和 7 年度第 6 回麻雀大会を 11 月 27 日(木)正午から麻雀 ZOO(ズー) 池袋西口総本店で開催しました。

季節の移り変わりは早いもので、いつの間にか秋は過ぎ、あと数日で師走、年内の麻雀大会も今回が最終戦となりました。

昨今、日本の四季は春秋が短くなって夏冬の二季化していると言われていて、今年の新語・流行語大賞にも「二季」がノミネートされているそうですが、たしかに日々の暮らしの中でその傾向にあることが実感されます。

酷暑・厳寒の時期が短くなっている、春秋が長い二季だといいのですが・・・

さて、大会のほうですが、今回は 13 名の参加者を得て、役員及び前回成績上位者が 1 回ごとに抜けて調整を図り、3 卓で 4 回戦の競技を実施しました。

前回は久しぶりに 5 卓での対戦でしたが、ご本人或いはご家族の体調があまり良くないので参加が難しいという部員が数人おられて、今回は小人数・小規模での開催となりました。

そういう状況でありながら、前回「お試し参加」された杉山さんが今回も参加され、正式に入部の運びとなり非常にうれしく思っております。

あまり麻雀をやったことがないからどうしようかなと考えている方は、大歓迎ですので、ぜひ一度「お試し」で大会に参加してみてください。

今回の対戦模様ですが、3 回戦終了時点の上位者は、田中さん、武居部長、山本さん、原井さん、諸橋さんの順でした。

4 回戦目は、武居部長が抜け番なので参戦せずに見守る中、熾烈な戦いが展開され、得点を伸ばした田中さんが入部 2 年目で初優勝、武居部長が逆転されることなくそのまま準優勝、前回も優勝してこのところ上位常連の山本さんが 3 位という結果になりました。

惜しかったのは 3 回戦終了時点で 9 位でありながら最後に 4 位に食い込んだ小林さんです。前回大会で四暗刻(スーランコウ)=役満という高得点の役を上がっており、今回も同じ手役を上がろうと挑んで最終局面でテンパイしましたが、残念ながら上がりに大逆転とはなりませんでした。

※四暗刻やテンパイなど麻雀用語が分からぬ方は、このホームページに掲載されている「麻雀解説資料」をご覧ください。

次回の大会開催は、年明けの 1 月 28 日(水)です。

皆様の参加・入部をお待ちしておりますので
ご希望の方は健友事務局にご連絡ください。



